

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	コロナウイルス影響で施設周辺の散歩やドライブ以外の外出を控えている。少なからずご入所者のストレスにもなっており、心身両面への悪影響になっていると思われる。	コロナウイルスの状況(感染者数、ワクチン等今後の対応等)見極めたうえで、外出の機会を作る。	外出制限が解除できるようになるまでは、室内で出来るレクリエーション等できる事を行う。コロナウイルスの状況を見極めたうえで、会社等と相談しながら、安全に行える外出の機会をつくる。	12ヶ月
2	8	コロナウイルス影響で面会を制限している。特に緊急事態宣言中は面会を中止している。緊急事態宣言解除時は面会時間、面会場所、面会者の状況、面会人数等制限して行っている状態。	コロナウイルスの状況(感染者数、ワクチン等今後の対応等)見極めたうえで、できる限りご希望者の面会ができるようになる。	緊急事態宣言中等ビデオ通話での面会を行う。解除時は安全の確保を行ったうえで面会ができるようにする。今後ワクチン接種や感染者数等考慮しその時の状況に合わせた面会ができる。	12ヶ月
3	4	コロナウイルス影響で地域の福祉事業所、区役所等で行っていた事業所連絡調整会議が中止されている。研修会もあり出席して欲しい職員も参加できずにいる。	再開されればコロナウイルス状況を見ながら参加していく。	地域の会議等再開されるか情報を共有する。再開された場合感染対策を行い、安全が確保されていると判断できれば参加していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。